

委員会提出議案第7号

「全国森林環境税」の早期創設を求める意見書の提出について

上記の議案を、亀山市議会会議規則第13条第2項の規定により、別紙のとおり提出します。

平成29年9月25日提出

提出者

産業建設委員会委員長 高島 真

亀山市議会議長 中村 嘉孝 様

別紙

「全国森林環境税」の早期創設を求める意見書

「全国森林環境税」の早期創設を求める意見書

森林は、国土の保全や水源のかん養、地球温暖化の防止、木材等の供給など、多面的機能を有しており、我々の安全で安心な暮らしや、社会・経済の発展、地域の活性化を支えています。

こうした森林の機能を十分に発揮させるためには、間伐などの森林整備を着実に実施し、健全な状態で維持・管理していく必要があります。

しかしながら、森林が多く所在する市町村では、木材価格の低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足に加え、急速な人口減少など、厳しい状況にあり、森林吸収源対策や担い手育成等の対策に主体的に取り組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足しています。

このような中、国においては、市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、森林環境税（仮称）の創設に向けて具体的な仕組み等について検討が進められていますが、国土の7割を占める森林の整備を進めていくことは、森林の公益的機能の発揮だけでなく、山村地域を中心とする雇用・所得の拡大による地方創生にもつながるもので、そのための市町村の財源強化は喫緊の課題であります。

よって、政府におかれては、下記の事項を実現されますよう強く要望いたします。

記

1. 市町村が継続的に森林の整備・保全に取り組むことができるよう、安定財源の確保に向けて「全国森林環境税」を早期に創設すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年9月25日

三重県亀山市議会議長 中村 嘉孝

内閣総理大臣	安	倍	晋	三	様
財務大臣	麻	生	太	郎	様
総務大臣	野	田	聖	子	様
農林水産大臣	齋	藤		健	様
環境大臣	中	川	雅	治	様
経済産業大臣	世	耕	弘	成	様
衆議院議長	大	島	理	森	様
参議院議長	伊	達	忠	一	様